

即興

江東連

幸梅や遠く九人通る

眉山

ひさかた鶴一羽さうら

曉宇

をさうらにさかすれをたれ

博多遠く岸白くあり

山

形さかり秋さきさき月さき

さき納豆をさきく小舟中

宇

下略

臘れをさき日ハあし生薑賣

古音

言教さき馬の鞍干さき存

李明

破さきさき沙れ屋さきをさき地

一鳥

ふささきさき竹葉さきをさき風

曉宇

文音

さきさきさき竹葉さきをさき妹さき

洛
芦涯

さきさきさきさきさきさき

眉山

さきさきさきさきさき

蘭更

波かき

即興

江東連

幸梅や遠くく人通る
 眉山
 ひさかた鶴一羽白く
 曉宇
 春のやうにさくら散る
 山
 樽も縁も岸白くあり
 山
 形もわたりさくら散る
 山
 春のやうにさくら散る
 宇

下略

賦孔雀の目あり生薑賣
 古音
 春のやうに馬の鞍干す
 李明
 破道もや少し厚くをそ
 一鳥
 春のやうにやうきも
 曉宇

文三音

春のやうにやうきも
 洛
 芦涯

春のやうにやうきも
 眉山

春のやうにやうきも
 波か
 蘭更